

“里海 Satoumi”20年の歩み～振り返りと将来展望～

〈開催主旨〉

“里海”とは、1998年に九州大学の柳哲雄教授によって提唱され、「人手が加わることで生物多様性と生産性が高くなった沿岸海域」と定義されました。2006年には「里海論(柳, 2006)」が出版され、“里海”という言葉と概念は、2007年6月の「21世紀環境立国戦略」、同年11月の「第3次生物多様性国家戦略」、2008年3月の「海洋基本計画」等に盛り込まれています。また、2018年5月15日に閣議決定された第3期海洋基本計画においても、「高い生産性と生物多様性が維持されている“里海”の経験を沿岸域の総合的管理等に積極的に活用」が明記されました。

“瀬戸内海生まれ日本発”の“里海”は、2006年の世界閉鎖性海域環境保全会議(EMECs7)で“Sato-Umi”として紹介されて以来、国際的にも注目を浴び、Satoumi Workshopが盛んに開催されるようになり、アメリカ合衆国やフランス、インドネシア、アフリカ諸国など世界各地に広がっています。“里海”が誕生して20周年を迎えた今、我が国を代表する“里海”づくりに奔走する様々な立場の人達が世代や地域、立場を越えて一堂に会し、「世界に発信する日本の“Satoumi”」について考えます。

基調講演Ⅰ：柳哲雄氏

“里海”という言葉と概念の生みの親。沿岸海洋学、気象・海洋物理の専門家。海洋観測入門、海の科学、里海論、里海創生論など著書多数。里海づくりに世界各地を奔走中。国内外に広がった里海の歴史を辿り、これからの里海づくりを考える。



柳哲雄氏

基調講演Ⅱ：釣田いずみ氏

海洋政策研究財団の研究員時代にICM(Integrated Coastal Management)モデルサイトとして岡山県日生町を担当。東京大学に移籍後も6年以上にわたり日生の里海について研究。



釣田いずみ氏

：備前市立日生中学校+岡山学芸館高校

備前市立日生中学校は2013年から、岡山学芸館高校は2017年から、アマモ場再生活動に漁師達とともに取り組み、一生忘れられないインパクトある貴重な体験に。子ども達が新鮮な感覚で捉えた里海づくりの姿を表現する。

基調講演Ⅲ：太田義孝氏

ワシントン大学 Research Assistant Professor。専門は社会人類学、海洋管理に関わる公共政策。世界各地の海で現地調査と資源管理の学際的研究に従事。“海の未来”を予測するネレウスプログラムを、自然科学と社会科学をつなぐ政策ディレクターとして統括する。



太田義孝氏

『里海』生誕二十周年 記念シンポジウム

日時 2018年8月25日(土) 9:00~17:00
(8:30開場)

場所 備前市立日生市民会館 岡山県備前市日生町
日生241-87

参加費 無料

その他 全体終了後、日生町漁業協同組合2階で意見交換会(17:30~、
会費3,000円・事前申込み)を開催します。

申込み 8月17日(金)までに裏面「参加申込書」により郵送・FAX・メールで
お申込み下さい。(お弁当は、事前申込みです。)

主催：NPO法人里海づくり研究会議・(公財)おかやま環境ネットワーク
共催：環境省・生活協同組合おかやまコープ・備前市里海里山ブランド
推進協議会 with ICM
後援：国土交通省中国地方整備局・岡山県・備前市・瀬戸内市・岡山市
玉野市・浅口市・笠岡市・真庭市・岡山市ESD推進協議会
協賛：瀬戸内かきがらアグリ推進協議会(事務局:JA全農おかやま)



- 9:00-9:10 歓迎のこたば 田原隆雄/備前市長
 9:10-9:20 開会あいさつ 松田 治/NPO法人里海づくり研究会議理事長・広島大学名誉教授
 山本郷史/環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室長
 9:20-10:00 基調講演Ⅰ「“里海 Satoumi”20年の歩み」
 柳 哲雄/NPO法人里海づくり研究会議副理事長・九州大学名誉教授・
 (公財)国際エメックスセンター特別研究員
 10:00-11:00 基調講演Ⅱ「備前市日生“アマモとカキの里海”から見えるもの」
 釣田いずみ/独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
 備前市立日生中学校+岡山学芸館高等学校
 11:00-11:10 <休憩>
 11:10-12:00 基調講演Ⅲ「国際社会における里海的位置付けと役割」
 太田義孝/ワシントン大学 助教授
 12:00-13:00 <昼食・休憩>
 13:00-15:00 [全国各地の里海からの事例紹介]
 13:00-13:20 <宮城県志津川湾>「震災と漁業再生～いのちめぐるまちのカキ養殖～」
 太齋彰浩/(一社)サスティナビリティセンター 代表理事
 13:20-13:40 <東京湾>「官民連携で盛り上げる里海づくり・東京湾」
 古川恵太/NPO法人海辺づくり研究会 理事
 13:40-14:00 <三重県志摩市>「御食国を支える里海の創生」
 浦中秀人/志摩市政策推進部里海推進室 室長
 14:00-14:10 <岡山県備前市>「森里川海をつなぐ里海づくり～里海からの発信～」
 天倉辰己/日生町漁業協同組合 専務理事
 14:10-14:30 <香川県>「かがわの里海づくり」
 中西正光/香川県環境森林部環境管理課 里海グループ課長補佐
 14:30-14:50 <沖縄県恩納村>「恩納村の里海づくり～サンゴの村宣言について～」
 山城正巳/恩納村漁業協同組合 代表理事組合長
 14:50-15:00 <休憩>
 15:00-16:40 パネルディスカッション「これからの里海づくりを考える～世界に発信する日本の“Satoumi”～」
 コーディネーター: 鷲尾圭司/(国研)水産研究・教育機構 理事(水産大学校代表)
 パネリスト: (前出)太齋彰浩・古川恵太・浦中秀人・天倉辰己・中西正光・山城正巳
 柳 哲雄・釣田いずみ・太田義孝
 16:40-16:50 閉会あいさつ(まとめ)
 田中丈裕/(公財)おかやま環境ネットワーク理事(里海づくり推進部会長)・
 NPO法人里海づくり研究会議理事(事務局長)
 [司会] 片山了介/NPO法人里海づくり研究会議

◆「昼食のご案内」◆

- ・昼食用にお弁当を事前予約で承ります。里海米や日生の食材を使用したこだわりのお弁当です。 **一食 1,000円**(税込み)
- ・会場受付で食数分をお支払い下さい。引換券をお渡し致します。
- ・午前の基調講演終了後に受付で引換させていただきます。
- ・なお、会場周辺にはお食事処やコンビニもございますが、短時間に大勢の皆様への対応はご迷惑にもなります。ご配慮下さい。

◆「駐車場のご案内」◆

- ・備前市立日生中学校の校庭を開放いただきます。
- ・開放時間8:00～17:30
- ・駐車中の事故等について、主催者として一切の責任は負いません。ご了承の上でご利用ください。

キリトリセン

参加申込書 『里海』生誕20周年記念シンポジウム(2018年8月25日開催)

| | | | | | |
|----------------------|----------|---------------|------------|-------------------|---|
| ふりがな お名前 (代表者) | (参加総数 名) | | ご所属 団体名 | | |
| 参加予定 | 一日 | 午前のみ | 午後のみ | お弁当 (事前予約のみ) | 食 |
| | 名 | 名 | 名 | | |
| ご住所 (代表者) | | 電話番号 (代表者) | | 意見交換会 (事前予約のみ) | 名 |

※複数でご参加の場合、代表1名のお名前をご記入の上、カッコ内に代表者を含む総数をご記入下さい。
 ※長時間のシンポジウムとなります。参加されるおおよその時間帯がお決まりでしたら、参加予定をご記入下さい。
 ※お弁当の予約・意見交換会の参加の有無は、不要の場合も必ずご記入下さい。
 ※お申込みでご提供いただいた個人情報、この行事企画以外には使用致しません。

【FAX・メール・郵送でのお申込み】 公益財団法人おかやま環境ネットワーク 〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7
 TEL・FAX 086-256-2565/携帯 070-2355-1420、E-mail:kankyounet@okayama.coop